

NOTE BOOK

CONTAINING BEST RULED FOOLSCAP

敬学会賞第十九回入選作品



温度の研究

四ノ二

沼沢恵子

A30/133A



意匠登録 No.151492

目次

- 2ページ 動機
- 3ページ はかた所時
- 4ページ 研究をして調べること
- 5ページ 研究のし方
- 6ページ 研究のし方
- 7ページ この研究をしてわかったこと
- 8ページ はんせり
- 9ページ 注意
- 10ページ まとめ
- 11ページ まとめ
- 12ページ 7つたつ7もつた人。つかったもの

この研究をした動機

春のころと、くらべて 夏は
たいへん、あついのので 家の
温度と、外の温度のさがど
のぐらゐあるかしらべた
くなりました。

始めた日、

六月二十八日、

はかった所、時間

1日6回 外と中

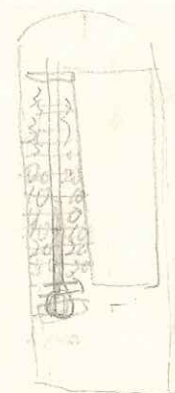
中朝 7時	外朝 7時
中昼 12時	外昼 12時
中夕 6時	外夕 6時

中のはかった所は、家のまんな
かのへやのはしら、

外は、げん かんの前すずしり
所、

つかったもの

おんどけいニツ



この研究をしつづけること

1. 家と外のちがいをしづける
2. 朝、昼、夕でいちばんあつい時
3. ①、②、●でいちばんさむい日
4. 1日、のかわりかた。
5. ①は、いくつ。②は、いくつ。●は、いくつ
か しづける。まとめ

家と外のちがいをしつづけること

1. 雨がふっている時は、家と外のちがいが大きい。
2. ふつう、外のおんどのほうが高い。
朝、昼、夕でいちばん高かった、時
ひくかった時
1. 1日、いちばん 高いのは、昼の12時である
2. いちばん ひくいのは、朝であった。
- ②、①、●で いちばんさむい日
1. ●の時は、寒くて、おんども、そう
たかくはない
2. ①のときは、おんども、高く、あたたかい
3. ②は、すずしい
4. むしあつい時は、おんどがぐんとあがった

5. 気温というのははかる所や
時こくによってちがうということが
わかった

1日のかわりかた

1. 昼はおんどがあがっているけど
夕になるとひくくなる
2. 朝、あまりあ上らないけど昼はな
ればぐんとあがる

この研究をして、わかったこと

1. 朝は、20°ぐらいだけど、昼はぐん
とあがる。
2. 昼は、おんどが いちはんたかり
朝は、いちはんよわい
3. 7月の中ごろに、はいると、おんどが きゅう
にあがった。
4. 昼のおんどは、中も外もおなじぐらゐ
である。
5. 雨がふっている時は、おんどがぐんと
さがる
6. 八月は、はいて、かさは、①がすこし
多くなった。
7. ②は、すすしい。
8. おんどけいは、日のさす所において
は、いけないうことがわかった。
9. 七月中は、^{いそ}ずっと、おんどが ひく日か
つづいた。

はんせい

1. 夏休みが、終るまでつづければよかった。
2. 1日1時間おきはかれは"なんじ"がいちばん高いのかわかるので、そうすればよかった。
3. るすの時は、おうちのかたに、はかってもらえばよかった。
4. もっと、図書館の本をつかえばよかった。

注意

1. おんどけいは、目から10cmはなして、見る
2. 日のさす所におかない。
3. グラフにかくときは、おれせんグラフに、する
4. いきをかけると、あがったり、さがったりするから、しな

まとめ

①の日 = 20

②の日 = 10

●の日 = 8

1. いちばんはれの日が多い
2. 雨の日のはれの日より、ぐんて
すくない。
3. 雨の日はおんどが、さかる
4. 朝、昼、夕方、一番高いのは、
昼である
5. 昼は、8月になると、30℃とい
こすことができる。

6. 日ごとくや、時間によって、気温が
ちがう。

7. 六月七月八月で、いちばん高い月
は、七月の終りごろから八月の始めごろである

8. 雨の日でも、夕方ははれると、おん
どがあがる

9. 六月は②が多い。 あさひの月

10. いちばんひくい時は、七月二十一日、
の夕方である。一日雨がふっている
とき。

11. 七月二十九日と、七月三十日はあついで、
いちばん、おんどが高い

てっだっでもらった人

おねえさん。おとうさん

おかあさん。

つかったもの

おんどけい 2つ

グラフ 4まい

りかの本

としょかんの本

終わり